

2016 津別ウッドクラフト展

～最優秀作品&優秀作品紹介～

愛林のまち・津別町の木工作品展「2016 津別ウッドクラフト展」に、今年も町内外から力作が寄せられました。その中から、審査会で選ばれた部門別の最優秀作品と優秀作品をご紹介します。
※最優秀賞の3作品は、木材工芸館に展示されています（子どもの部の最優秀作品は平成 29 年 10 月まで展示）。

- 〈小学5年生以上〉
子どもシニアの部 最優秀賞
「階段小物入れ」
兼平 航志さん（津別町）
- 〈小学4年生以下〉
子どもジュニアの部 最優秀賞
「ぼくのたからばこ」
兼平 陽季さん（津別町）

【講評】6個の箱を重ねてボルトを通し、シンプルな美しい小物入れにまとめられています。色違いの六面体を5個、ランダムに組み合わせた取っ手がアクセントになっています。

【講評】大好きなミニカーがいっぱい収納できて、扉がロボットの腕となり、スロープとして利用できるなど、優れた知恵の結集に圧倒される、存在感あふれるたからばこです。



- 〈小学5年生以上〉
子どもシニアの部 優秀賞
「森のコンサート」
廣田 健利さん（土別市）
- 〈小学4年生以下〉
子どもジュニアの部 優秀賞
「森の中の卓上便利カレンダー」
日下 一平さん（津別町）

【講評】一見、静かに見える森のなかで力強いとまれている生命の息吹が表現されている、パワーあふれる作品になっています。



【講評】カレンダーに時計とトイレットペーパーホルダーまで付いていますが、とってもかわいらしくまとめられています。



- 〈小学5年生以上〉
子どもシニアの部 優秀賞
「壁かけ収納」
兼平 大地さん（津別町）
- 〈小学4年生以下〉
子どもジュニアの部 優秀賞
「ボールこうえんゴルフじょう」
渡辺 郷さん（津別町）

【講評】メッセージ情報と道具類を収められる便利な壁ですね。形や素材が異なる部品をバランスよく配置しています。色使いも上手で、おしゃれです。



【講評】ボールで遊ぶオリジナル遊具を複数配置した公園と、ゴルフとパチンコゲームを組み合わせた新ゲームを組合せたアミューズメントパークの提案は、津別町にあったらいいなあ～の熱い想いが伝わります。



- 大人の部 最優秀賞
「くだもの皿」
佛石 芳夫さん（津別町）

【講評】1枚の板を削り出して緩やかな曲面を持つ木織り風に仕上げたこの皿は、メロンやマンゴーなどをより高級に演出する逸品と言えるでしょう。



- 大人の部 優秀賞
「組作品・春の風物詩」
中根 和弘さん（神奈川山北町）

【講評】清流に舞い散って流れるさくらの花びらをイメージした作品群は、丁寧な手仕事でそれぞれ完成度の高い作品にまとめられています。



- 大人の部 優秀賞
「一輪差しに？」
斉藤 洋司さん（北見市）

【講評】つまようじを積み重ねて一輪差し風オブジェを造形するとう、究極の遊び心が結実した作品です。ゆっくり流れる時の豊かさが感じられます。



冬の防災特集

《冬の災害に備えて》

近年、冬季の異常気象により近隣の町や津別町内でも人命に関わる被害や事故が相次いでいます。決して他人事だと過信せず、冬の災害への備えといざというときの対処方法について知識を深めましょう。

- 安全に過ごすための備えと準備
 - ・気象情報に注意して、暴風雪が予想される時は外出を避けましょう。
 - ・停電に備えて懐中電灯、携帯ラジオ、電氣を使わない暖房器具などの準備をしておきましょう。



▲平成 16 年の大雪の様子

- ・FF式暖房機の給排気口が雪でふさがれないよう確認しましょう。
- ・外出できない状況に備えて食糧や飲料水などを備蓄しておきましょう。
- ・屋根への積雪は、落雪によるケガや事故、避難経路の断絶などを招くおそれがあります。また、冬季に地震が発生すると、家屋倒壊の要因にもなります。屋根への積雪は取り除くようにしましょう。
- ・暴風雪の中を除雪車両や緊急車両が往來することがあります。目立つ服装であつても非常に危険を伴いますので、視界が悪いときの外出は避けましょう。
- やむを得ず車で外出するとき
 - ・道路状況に応じた無理のない運転を心掛けましょう。
 - ・冬期間は天気の急変で車が立ち往生する可能性があるため、防寒着、長靴、手袋、スコップ、スノーヘルパー、牽引ロープなどを車に常備しておきましょう。
 - ・十分に燃料があることを確認するとともに、万一に備えて飲料水や非常食を用意しましょう。
 - ・危険を感じたら、無理をせず最寄りの「道の駅」や「コンビニエンスストア」「ガソリンスタンド」などで天気の回復

- 吹雪で車が動けなくなったとき
 - ・大雪や吹きだまりなどにより車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤル（短縮ダイヤル#9910）やJAFなどのロードサービス、近くの人家などに救助を依頼してください。また、ハザードランプを点灯させ車が目立つようしてください。
 - ・待ちましょう。
 - ・状況によっては「避難所」が開設されていることがあります。更なる天候の悪化が予測される場合は「避難所」の利用も検討してください。

- 避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡してください。エンジンが切れる。マフラーが雪に埋まると、排気ガスの逆流で一酸化炭素中毒の危険性があります。やむを得ずエンジンをかけるときは、マフラーの周りをこまめに除雪し、窓を少し開けて換気を行ってください。
- ・車を置いて避難するときは、除雪や救助活動の妨げとならないよう、連絡先を書いたメモなどを目立つところに置き、車の鍵は付けたままにしておきましょう。

- 警報の種類
 - ①暴風雪警報
 - 暴風雪（地吹雪）によって、重大な災害が発生するおそれがあると予想された際に発表されます。地域によって基準値

道内道路情報サイト・インフォメーションダイヤル	
北海道防災情報システム	http://www.bousai-hokkaido.jp
北の道ナビ	http://northern-road.jp/navi/
道路交通情報センター インフォメーション ダイヤル	北海道地方・札幌方面 ☎ 050-3369-6601
	北海道地方高速情報 ☎ 050-3369-6760
	北見方面 ☎ 050-3369-6654
	釧路方面 ☎ 050-3369-6653
	旭川方面 ☎ 050-3369-6652
函館方面 ☎ 050-3369-6651	
携帯短縮ダイヤル（携帯電話・PHS専用）☎ #8011	

問い合わせ先 総務課庶務グループ ☎ 76 - 2151(内線 208)

- ②大雪特別警報
- 数十年に一度の積雪がある状態で、さらにまとまった降雪があると予測される場合に発表されます。
- ③暴風雪特別警報
- 数十年に一度の強さの低気圧により、風速が30〜40メートル以上にもなる暴風と雪で甚大な被害が生じることが想定される場合に発表されます。

が異なりますが、平均風速がおおむね風速20メートルを超え、雪を伴う場合に発表されます。

問い合わせ先 産業振興課林政・再生可能エネルギー推進グループ ☎ 76 - 2151 (内線 260)